

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 …購入時の取得価額によっており、償却原価法を適用している。  
 満期保有目的の債券並びに関連会社株式以外の有価証券で市場価格がある債券  
 …期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。

#### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
投資有価証券				
円建外国債券	500,000,000	184,025	100,900,000	399,284,025
国債及び地方債	119,850,000	0	119,850,000	0
定期預金	0	100,000,000	0	100,000,000
小 計	619,850,000	100,184,025	220,750,000	499,284,025
<b>特定資産</b>				
助成事業・管理運営資金				
国債及び地方債	0	124,748,044	1,525,553	123,222,491
定期預金	0	1,000,000	0	1,000,000
小 計	0	125,748,044	1,525,553	124,222,491
合 計	619,850,000	225,932,069	222,275,553	623,506,516

円建外国債は20年会計基準を適用するにあたり、債券の取得時まで遡り償却原価法にて評価した。

特定資産は公益財団法人に移行した8月1日に設けたものであり、20年会計基準適用初年度の期首より時価法を採用した。

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)
<b>基本財産</b>			
投資有価証券			
円建外国債券	399,284,025	(399,284,025)	(0)
定期預金	100,000,000	(100,000,000)	(0)
小 計	499,284,025	(499,284,025)	(0)
<b>特定資産</b>			
助成事業・管理運営資金			
国債及び地方債	123,222,491	(120,721,441)	(2,501,050)
定期預金	1,000,000	(1,000,000)	(0)
小 計	124,222,491	(121,721,441)	(2,501,050)
合 計	623,506,516	(621,005,466)	(2,501,050)

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
円建外国債券			
欧州投資銀行債	100,000,000	74,420,000	25,580,000
トイ復興金融公庫債	100,000,000	87,206,000	12,794,000
国際金融公社債	100,000,000	96,982,000	3,018,000
欧州投資銀行債	99,284,025	92,140,000	7,144,025
合 計	399,284,025	350,748,000	48,536,025

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

内 訳	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	2,063,930
特定資産受取利息	1,308,850
合 計	3,372,780

6. 備考  
 当財団は平成24年8月1日に公益財団法人に移行したため、事業年度は平成24年8月1日から平成25年3月31日までの8ヶ月間である。

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
 財務諸表に対する注記3に記載している。
2. 引当金の明細  
 該当なし。